学校番号	3030

令和８年度　創造探究科

教科	創造探究	科目	高津 LC Ⅰ	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書							
副教材等	課題研究メソッド　2nd Edition　（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は、講義形式授業と自主学習形式授業で構成します。
・講義形式授業では、課題研究を進めるうえで必要な知識を得ると同時に、具体的な実践課題に挑戦します。内容によって、個人や集団で課題解決を求めます。研究活動を行うには、周囲の人々と協力することが求められます。積極的に取り組んでください。
・自主学習形式授業では、SDGs をテーマとして、課題設定や資料調査、課題解決案の提示の過程を論文にします。
・授業以上の学びを得るために、大学や研究室、有識者の講演会などに積極的に参加してレポートを作成しましょう。
・副教材として、啓林館「課題研究メソッド 2nd Edition」を使用します。

2　学習の到達目標

（a）探究活動（研究・調査）についての基礎基本や研究倫理といった必要な知識や、授業テーマである SDGs についての知識を習得するとともに、プレゼンテーションや議論の技術を身につける。
（b）得た知識・技能を用いて論理的に物事を考え、それを的確に表現する力を養う。特に、先行研究や資料調査から必要なデータを適切な方法を用いて分析・活用し、批判的に考察し、判断したりする力を養う。
（c）自ら積極的に課題設定や資料調査を行い、粘り強く理論的に考え、根拠に基づいて判断しようとする態度を養う。設定した課題の解決案の策定に取り組み、論文作成を行う中でその内容の振り返りや考察を深め、改善したりしようとする態度や創造性を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	課題研究の意義、研究倫理の意義、先行研究のインターネット検索、論文や研究報告書の読解、パラグラフライティング、課題研究の流れ、様々な研究手法、統計からのデータ分析、分析結果からの考察といった内容を理解し、それらをもとに作成等の作業ができている。	授業で得た知識・技能を使い、研究計画書、調査、研究、探究ノート、要約、英文要約（アブストラクト）、論文を作成することができている。	自分もしくは他人が作成した研究計画書、調査、研究、探究ノート、要約、英文要約（アブストラクト）、論文を評価・改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	研究倫理	研究の意義 不正・捏造・盗用について	a:研究倫理を学び、その意義や重要性が理解できる。 c:参考や引用文献を提示できる。	ﾜｰｸｼｰﾄ		レポート
	議論技術	ブレインストーミング実習 マンダラート実習 ディベート実習	a:論理的に話し合いを進行することができる。 b:自分たちの意見をﾜｰｸｼｰﾄに反映することができる。 c:集団での会話中に役割を分担して活発に進めることができる。	ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ
	レポート作成技術	考察方法 結論の創り方 レポート作成演習	a:レポートの書式を理解し、章分けや用語使用、語尾や時制の統一ができる。 b:自分の学んだことや考えたことを論理的に記すことができる。 c:様式に従い、レポートを作成することができる。	ﾜｰｸｼｰﾄ	レポート	レポート
	プレゼン技術	会話術、実習	a:自分の考えをまとめ、論理的に説明するため、言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションを駆使して話すことができる。	ﾜｰｸｼｰﾄ		
	SDGs基礎知識	SDGs 講義 検索実習	a:SDGs の基礎知識を理解している。 b:SDGs に関する記事を読み、考察することができる。 c:SDGs に関する記事をテーマ別にまとめることができる。	知識テスト	SDGs ﾉｰﾄ	SDGs ﾉｰﾄ
後期	調査技術	調査実習	a:SDGs に関する正しい情報を集めることができる。 c:集めた情報の情報源を明記することができる。	探究ﾉｰﾄ		探究ﾉｰﾄ

	研究活動	統計データ加工 結果分析 考察	a:データを発見し、分析しやすく加工できる。 c:データから得られた結果をもとに、他のデータと比較して考察することができる。	探究ﾉｰﾄ		探究ﾉｰﾄ
	論文作成技術	論文執筆	a: 論文の書式を理解し、章分けや用語使用、語尾や時制の統一ができる。 b: 自分が調査したことや結果、考察を論理的に記すことができる。 c:様式に従い論文を作成することができる。	探究ﾉｰﾄ	論文	論文
	論文・要旨作成	要約執筆	a: 要約の書式を理解し作成することができる。 c:様式に従い要約を作成することができる。	探究ﾉｰﾄ		要約

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度